



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 西芝電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6591 URL <http://www.nishishiba.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 紀一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理担当 (氏名) 佐藤 友哉

TEL 079-271-2372

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	13,585	△9.0	181	—	181	—	84	—
25年3月期第3四半期	14,922	9.8	△96	—	△62	—	△93	—

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 103百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △96百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	2.16	—
25年3月期第3四半期	△2.38	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	
26年3月期第3四半期	24,879		11,323		45.5
25年3月期	25,172		11,220		44.6

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 11,323百万円 25年3月期 11,220百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—		
26年3月期(予想)				3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,500	△6.0	700	74.6	660	54.1	390	98.4	9.99

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	39,095,000 株	25年3月期	39,095,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	51,730 株	25年3月期	50,996 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	39,043,693 株	25年3月期3Q	39,045,210 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策への期待感から円高の是正や株価の上昇が進み、景況感に明るい兆しが見え始めてきましたが、世界においては、新興国経済の景気減速懸念、欧州諸国の債務危機問題の長期化など、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当第3四半期連結累計期間の業績は、新造船の需要停滞に伴う前期までの船舶用電機システムの受注の減少や販売価格下落が影響し、売上高は13,585百万円（前年同四半期比9.0%減）となりました。

損益につきましては、船価の下落による販売価格の低下、競合他社との価格競争の激化など厳しい経営環境が続くなか、総力を結集して原価低減活動や生産性向上などの損益改善に取り組みました結果、円高是正も寄与し、営業利益は181百万円（前年同四半期は営業損失96百万円）、経常利益は181百万円（前年同四半期は経常損失62百万円）、四半期純利益は84百万円（前年同四半期は四半期純損失93百万円）といずれも前年同四半期を上回りました。

当社グループは単一セグメントであるため、主要製品別に業績を示すと次のとおりであります。

船舶用電機システムにつきましては、軸発電装置、発電機およびサブマージド（極低温液中）モータが好調だったものの、前期までの受注の減少が影響し、売上高は6,369百万円（前年同四半期比7.4%減）となりました。

発電・産業システムにつきましては、国内向け非常用発電装置が増加したものの、海外向け常用発電装置が減少したことにより、売上高は7,216百万円（前年同四半期比10.3%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から293百万円減少し、24,879百万円となりました。

流動資産の残高は7百万円増加し、13,325百万円となりました。主な増加要因は仕掛品の増加374百万円、商品及び製品の増加230百万円等であります。一方、主な減少要因は受取手形及び売掛金の減少713百万円等であります。

固定資産の残高は、300百万円減少し、11,553百万円となりました。これは主に有形固定資産が251百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べ396百万円減少し、13,555百万円となりました。

流動負債の残高は301百万円減少し、6,301百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が165百万円減少したことによるものであります。

固定負債の残高は、前連結会計年度末から95百万円減少し、7,254百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産残高は、前連結会計年度末に比べ103百万円増加し、11,323百万円となりました。これは主に、四半期純利益84百万円を反映したものであります。

以上より、自己資本比率は、前連結会計年度末の44.6%から45.5%へと0.9%上昇しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月31日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、従来、有形固定資産(平成10年4月1日以降に取得した建物を除く)の減価償却方法については定率法を採用していましたが、第1四半期連結会計期間よりすべての有形固定資産の減価償却の方法について定額法に変更しました。

当社グループをとりまく事業環境として発電・産業システムについては、従来は常用分散電源市場の需要が燃料価格などの影響を受けることから生産高に大きな変動が見られましたが、東日本大震災後の電力需給逼迫等により再生可能エネルギー、分散型電源に対する需要の高まりを受け景気動向に左右されることが少ない長期的かつ安定的な需要増加が見込まれております。これらのことから、当社グループは、当期を初年度とする「2013年中期経営計画」における生産方針をより長期・安定的な収益が見込める発電・産業システムを中心としたものに変更しております。船舶用電機システムについては、最近、新造船建造量が減少するなかアジア諸国との競争が激化し供給過剰の状態が継続しており市場の急回復は見込めない状況であることから、相対的に優位性のある高付加価値品にシフトするとともに設備の維持更新の方針のもと安定稼働を図ります。

これら方針の変更を契機に減価償却方法について検討した結果、今後生産設備の稼働状況がより安定的になると見込まれることから、使用期間にわたり費用を均等配分する方法を採用することがより期間損益の適正化が図られると判断いたしました。

これにより、従来の方法と比べ減価償却費は73百万円減少しています。この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ同額増加しています。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	392,792	219,802
グループ預け金	2,340,348	2,519,998
受取手形及び売掛金	7,616,113	6,902,185
商品及び製品	941,069	1,171,745
仕掛品	1,375,755	1,750,398
原材料及び貯蔵品	157,340	155,356
その他	512,161	620,487
貸倒引当金	△17,115	△14,035
流動資産合計	13,318,465	13,325,938
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,402,551	8,248,432
その他(純額)	1,909,221	1,811,483
有形固定資産合計	10,311,773	10,059,916
無形固定資産		
	29,148	27,514
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,513,638	1,466,087
貸倒引当金	△115	—
投資その他の資産合計	1,513,523	1,466,087
固定資産合計	11,854,444	11,553,517
資産合計	25,172,909	24,879,456
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,305,192	5,139,624
未払法人税等	109,120	12,340
引当金	27,062	57,648
その他	1,161,632	1,091,802
流動負債合計	6,603,008	6,301,416
固定負債		
長期借入金	1,000,000	1,000,000
再評価に係る繰延税金負債	2,860,511	2,860,303
退職給付引当金	3,398,939	3,294,444
その他の引当金	72,933	82,044
資産除去債務	17,441	17,721
固定負債合計	7,349,826	7,254,513
負債合計	13,952,835	13,555,929

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,232,562	2,232,562
資本剰余金	500,062	500,062
利益剰余金	3,315,598	3,400,480
自己株式	△9,012	△9,111
株主資本合計	6,039,210	6,123,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,121	49,567
土地再評価差額金	5,174,633	5,174,256
為替換算調整勘定	△30,891	△24,291
その他の包括利益累計額合計	5,180,863	5,199,532
純資産合計	11,220,074	11,323,526
負債純資産合計	25,172,909	24,879,456

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	14,922,182	13,585,639
売上原価	12,436,212	10,870,014
売上総利益	2,485,970	2,715,624
販売費及び一般管理費	2,582,355	2,534,238
営業利益又は営業損失(△)	△96,385	181,385
営業外収益		
受取利息	1,265	1,563
受取配当金	3,172	4,239
不動産賃貸料	27,420	24,372
その他	23,971	11,290
営業外収益合計	55,829	41,466
営業外費用		
支払利息	17,530	9,015
固定資産除却損	2,265	27,130
その他	2,048	5,463
営業外費用合計	21,845	41,609
経常利益又は経常損失(△)	△62,400	181,242
特別損失		
減損損失	46,105	—
土地売却損	—	17,733
特別損失合計	46,105	17,733
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△108,505	163,509
法人税、住民税及び事業税	32,509	17,388
法人税等調整額	△47,933	61,617
法人税等合計	△15,424	79,005
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△93,081	84,504
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△93,081	84,504

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△93,081	84,504
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,473	12,446
為替換算調整勘定	5,276	6,599
その他の包括利益合計	△3,196	19,045
四半期包括利益	△96,278	103,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△96,278	103,549
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。